

知仁会だより



理念

- ・私たちは、患者様を身体面・精神面・社会面の三つの軸でトータルに理解し、治療と支援を行います。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、患者様への接遇やサービスの向上と医療の安全に尽くします。
- ・私たちは、患者様の個人情報保護と企業情報保護に全力で取り組みます。
- ・私たちは、良質で効率的な医療・看護・介護・リハビリ・福祉サービスを目指します。
- ・私たちは、健全な病院経営を行います。
- ・私たちは、知仁会の施設サービス・在宅サービスを通じて一生をあたたくお世話します。
(ターミナルケア実施)
- ・私たちは、地域社会と連携し、地域社会への貢献に努力します。
- ・私たちは、障がい者の人権を擁護し、差別と偏見の解消に努めます。
- ・私たちは、仕事の意義と組織の一員であることを理解し、知仁会に誇りを持ち、より向上するために支え合って働きます。

患者様の権利憲章

- ・個人として、その人格を尊重し、最善の医療を公平かつ安全に受ける権利があります。
- ・病気、検査、治療、リハビリなどについて十分な説明を受ける権利があります。
- ・患者様の個人情報、及びプライバシーは保護されます。
- ・転医、転院等を希望する場合は必要な情報を提供します。また、他の医師の意見を求めたい場合は、他の医療機関への紹介を受ける権利があります。(セカンドオピニオン)
- ・診療情報の開示を推進し医療の透明性の確保に努めます。
- ・良好で快適な療養環境のもとに医療を受ける権利があります。
- ・精神科医療においては、精神保健福祉法に準拠した施行がなされます。
- ・良質な医療を実現するために、患者様ご自身の健康に関する情報を出来る限り正確・迅速に知らせる責務があります。
- ・患者様自身が納得できる診療を受けるために、医療に関する説明についてよく理解できなかったことについて、よく理解できるまで質問をする権利があります。
- ・すべての患者様が快適な環境で医療が受けられるよう、病院内のルールやマナー、職員の指示をお守りいただく義務があります。

院長挨拶

メープルヒル病院 院長 石井 伸弥

昨年5月よりメープルヒル病院院長ならびに合併型センター長に就任しました石井伸弥です。

当院では精神疾患、特に高齢者の精神疾患の治療とケアに重点をあてて医療の提供を行ってまいりました。高齢者の精神疾患の中で、近年特に増加しており、全国での患者数が500万人を超えているのが認知症です。

そこで、認知症に対する当院の取組を紹介させていただきます。全国でも特に当院だけの取組として合併型センターがあります。認知症に関する専門医療を提供する「認知症疾患医療センター」と、介護や生活、権利擁護など幅広い相談に応じる総合相談窓口である「地域包括支援センター」を合併することにより、認知症の人の幅広い困りごとに対応できる体制を整えています。さらに、医療や介護にうまく繋がっていない認知症の人を訪問し支援を行う認知症初期集中支援チームもこのセンターに設置しています。また、認知症の人が入院する病棟も、当院では重症度毎に分け、軽症の人は軽症の人と、重度の人は重度の人と過ごせる環境を整えています。そうすることで、認知症の人はより落ち着いて日々を過ごすことができます。

当院ではこのように、認知症の方への支援を通して、認知症の人の暮らしやすい社会作りに貢献してまいりました。今後も引き続き尽力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



院内行事予定

日時	行事名	主催	内容	場所
5月13日 5月22日	ワーカー研修会	教育委員会	「感染症対応」をテーマに研修を行います。	メープルホール
5月29日	知仁会研修会	教育委員会 褥瘡対策委員会	「褥瘡について」をテーマに研修を行います。	メープルホール
5月7日 5月21日	摂食機能専門職講習会	S T 医療安全管理委員会	新入職員・未受講者対象	言語聴覚室
-	摂食機能専門職講習会	S T 医療安全管理委員会	「修了証」更新者対象	-

実習・研修予定

期 間	場 所	研修・実習内容	施設名	人 数
4月7日（月）～6月6日（金）	リハビリ	総合臨床実習Ⅰ	県立広島大学	1人
5月26日（月）～7月12日（土）	リハビリ	臨床総合実習Ⅱ	広島都市学園大学	1人
6月16日（月）～7月11日（金）	医局	臨床研修医	JA 広島総合病院	1人
8月25日（月）～9月19日（金）	医局	臨床研修医	JA 広島総合病院	1人
9月29日（月）～10月24日（金）	医局	臨床研修医	岩国医療センター	1人

<行事報告> 新緑会

令和7年4月17日（木）にさつき広場にて新緑会を開催しました。当日は天候に恵まれて暖かな陽射しのなか、当院ご入院中の皆様にお集まりいただき、グループに分かれて大きなこいのぼり作りを楽しみました。協力して完成した色鮮やかで個性あふれる立派なこいのぼりを壁一面に飾ると、新緑に映えてとても華やかで、皆さんの笑顔もあふれるようでした。

その後はこいのぼりを眺めながら、童謡・唱歌の「茶摘み」「こいのぼり」「ふるさと」を皆さんと一緒に歌ったり、甘くておいしい抹茶くず湯を飲んだりして、心地よい季節の風を感じることができました。



<研修会報告> 「食中毒について」 教育委員会

令和7年4月24日（木）、ボランティアルームにて知仁会研修会を開催しました。今回は、栄養課が講師となり、「食中毒について」をテーマに研修を行いました。

食中毒とは、食中毒を起こす元となる細菌やウイルス、有毒な物質が付着した食べ物を食べることによって、下痢や腹痛、発熱、吐き気などの症状が出る病気のことをいいます。細菌性食中毒は夏期、ウイルス性食中毒は冬期に多発する傾向があります。

食中毒の3原則は「つけない」「増やさない」「殺菌する」です。この3原則を徹底し、これからも安全に食事を楽しみましょう。



带状疱疹と認知症

メープルヒル病院 院長 石井 伸弥

本日は带状疱疹と認知症という一見関係のなさそうな二つの病気が実は関係あるかもしれないということと、带状疱疹ワクチンについてお伝えしたいと思います。

带状疱疹とは水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症で、体の片側に赤い発疹と水ぶくれが帯状に出てくる皮膚の病気です。強い痛みが伴い、神経痛が残ることもあります。このウィルスは子供のころに感染すると水ぼうそうを引き起こすのですが、水ぼうそうが治った後も症状を出さない状態で体の中に潜み続け、加齢やストレスなどによって免疫機能が低下すると带状疱疹となって発症する、とされています。（従って一度でも水ぼうそうにかかったことがある人は带状疱疹を発症することがあります。）

この带状疱疹に対して、今年（令和7年）4月1日からワクチンが定期接種に位置付けられることとなりました。定期接種とは、法律に基づいて市町村が主体となって実施するワクチンのことで、接種費用に補助が出ます。（市町村によって額は異なりますが、一部自己負担となる事があります。）つまり、自己負担で接種するよりも少し安くすむようになるわけです。定期接種として使用されるワクチンは2種類ありますが、その内組み替えワクチンと呼ばれるシングリックスは9割近くの有効性で带状疱疹を予防できるとされています。今年度の対象は65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳, 101歳以上であるか、あるいは60-64歳で免疫低下の障害のある人です。

さて、この带状疱疹ワクチンについてですが、接種することで認知症のリスクが低下する、という興味深い研究報告が最近相次いでいます。

今年4月2日付けで世界で最も権威ある学術誌の一つ「Nature」に発表された研究では、带状疱疹ワクチンを接種した場合、認知症の発症率が20%低かったということが報告されています。このウェールズで行われた研究は産まれる日がわずかに違ったばかりに、带状疱疹ワクチンを受ける資格のあった集団となかった集団を比較したところ、带状疱疹の接種率が0.01%と47.2%と大きく異なっていました。そこで、認知症の発症率を比較したところ、発症率は3.5%異なり、認知症発症の危険性としてはワクチンによって20%も下がっていたことが明らかになりました。他にも、同様の結果報告が相次いで行われています。どうして带状疱疹ワクチンが認知症の危険性を下げるのか、ということについてはまだまだ研究されているところですが、このように認知症予防の方法が増える可能性があるというのは楽しみな話だと思います。

ワクチン接種は他にもインフルエンザや肺炎球菌が定期接種となっていますが、带状疱疹もしっかりと接種して予防に努めていきましょう。

（なお、当院でも带状疱疹ワクチン接種を行っておりますので、希望される方は受付までお申し出ください。）



広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・玖波地区地域包括支援・合併型センター

認知症に関するお困り事の相談（専門医療相談）
受診のご予約
認知症の診断・治療
認知症初期集中支援チーム

介護保険代行申請
介護予防ケアプランの作成
地域の健康作り・情報発信
認知症カフェ オレンジカフェいこか！等

専門医による鑑別診断および専門外来
予約制
月・火／木～土曜日（日祝祭日は休診）

認知症や介護についての電話相談・受診予約
認知症専門スタッフが対応
月曜日～土曜日（日祝祭日は休み）

☎ **0827-57-7461**（直通）

認知症の予防には、以下の3つの段階があります。

【一次予防】

認知症になりにくい生活習慣や運動習慣、環境を整える。

【二次予防】

早期発見や早期治療を行い、認知症への移行を防止する。生活習慣を見直す。

【三次予防】

発症後に重症化しない(進行を遅らせる)ためのリハビリや社会活動に取り組む。薬物調整。

認知症初期に表れやすい症状

- ・同じことを何度も聞く、言う。
- ・「あれ」、「それ」が増え、物や人の名前が出にくい。
- ・昔の話はよくするが、最近のことは覚えていない。
- ・知っているはずの場所が分からなくて迷う。
- ・リモコンや携帯電話などの電化製品の使い方が分からない。
- ・物の置き忘れ、無くしものが増える。
- ・ささいなことで怒ったり、常にイライラ、ソワソワしたりして落ち着かない。
- ・趣味や習慣の活動をしなくなり、外出も面倒そうにする。
- ・火や電気を消し忘れる、水の出っぱなしが増えた。
- ・料理をしたがらない、手順が分からない、味付けが変わった。

他にも…

- ・よく転んだりつまずいたりする。
- ・元気がなく、口数が減った。
- ・見間違いや錯覚、思い込みが増えた。
- ・おしっこの回数が増え、トイレに間に合わないことがある。
- ・薬の飲み忘れや飲み間違いが増えた。 など



認知症は早期に治療することで症状の進行を抑え、状態を維持できることがあります。

内科的、外科的治療が可能なものもあり、早期の適切な治療により症状が消失・軽減することもあります。

気になる症状があれば、まずは早めに専門医を受診して現状把握することが大切です。

受診や介護保険サービス利用について、お気軽にご相談ください。



タバコと新型コロナウイルス感染症の関係について

薬剤師 伊藤 知也

新型コロナウイルス感染症の重症化に喫煙が寄与していることは、多くの論文やメディアで取り上げられましたが、一部の論文には喫煙者の新型コロナウイルス陽性者が少ないという結果が発表されました。

世界の様々な研究グループの発表を確認してみると、大多数の論文で「喫煙者は非喫煙者に比べて新型コロナウイルス感染のリスクが低かった」と結論が出ていました。もっとも従来どおり喫煙が新型コロナの重症化や死亡に大きく関係していることは過去のデータとも比較して有意差は認められませんでした。

以上のことから、新型コロナウイルスによる感染と新型コロナウイルス感染症の重症化の機序は全くの別物ではないかという意見が出てきました。まず、タバコの煙が ACE2 受容体にどのような影響を与えるのかを調べることになりました。ACE2 受容体というのは新型コロナウイルスが体内に侵入するための足掛かりになるたんぱく質のタンパク質のことです。

研究内容は簡潔に述べるとタバコの煙成分をヒト細胞にかけて、ACE2 受容体量の変化を観察するというものです。結果は、ACE2 受容体量が減少していました。さらに精査していくと、タバコの煙濃度が高いほど ACE2 受容体量も減っていくことが確認されました。気になるのは機序についてですが、タバコによる芳香族炭化水素受容体(AhR)の活性化によるものと判明しました。一般的に AhR が活性化されると、身体の薬物代謝酵素遺伝子の転写を促し最終的にはホルモンの代謝にも変化を与え生理的機能が乱れるとされています。他に AhR を活性化させるものは必須アミノ酸であるトリプトファンが腸内細菌によって分解されてできる代謝物や胃薬の PPI 等があげられ、実際に同様の研究を行っても結果は変わらず、どのような物質でも AhR 活性化作用を有すれば一様にコロナ感染率を下げるということがわかりました。

この結果から、新型コロナウイルス治療薬の標的タンパク質を確立できる可能性が示唆されました。今のところ、多くの新型コロナウイルス感染阻害薬の開発が急ピッチで行われていますが、既存の抗ウイルス薬ではまだ成功例は出ていません。また、今回取り上げた ACE2 受容体を標的とした治療薬以外にもウイルスタンパク、TMPRSS2(細胞膜に存在するセリンプロテアーゼ)に対する新薬も未だヒトに用いられるほどの開発段階に進んでいません。今後、臨床に用いられ現在のコロナワクチン接種や抗体カクテル療法に代わる治療法ができることを期待されています。



介護予防のトピックス：「ロコモ」とは？

理学療法士 中川 敬汰

✓ はじめに

「最近、家の中でつまずきやすくなったな…」

「片足で靴下を履くのが、ちょっと大変になったような…」

など、身近な人が言っていたり、ご自身で感じたりすることはありませんか？それは、もしかしたら「ロコモティブシンドローム（略して、ロコモ）」のサインかもしれません。

✓ 「ロコモ」とは？

骨や関節、筋肉といった「運動器」の働きが衰えて、「立つ」「歩く」といった移動する力が弱くなってしまうこと。放っておくと、将来転びやすくなったり、人の助けが必要になったりする可能性が高まります。

✓ 「ロコモ」の簡単チェック

下の7つの項目にいくつ当てはまりますか？

1つ以上当てはまる場合、ロコモの心配があるかもしれません。

1. 片脚立ちで靴下がはけない
2. 家の中でつまずいたりすべったりする
3. 階段を上がるのに手すりが必要
4. 家のやや重い仕事が困難（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）
5. 2kg程度の買い物後、持ち帰るのが困難（1リットルの牛乳パック2個程度）
6. 15分くらい続けて歩くことができない
7. 横断歩道を青信号で渡りきれない



✓ ロコモ対策：ロコトレ（無理のない範囲でご参考にしてください）

1. 片脚立ち：左右とも1分間（1セット）、1日3セット
2. スクワット：5~6回（1セット）、1日3セット
3. 息が弾み汗をかく程度の運動（例．ラジオ体操、速めのウォーキング）：30分×週2回

※ 本記事は下記を参考にしています。詳しく知りたい方はぜひご確認ください。

日本整形外科学会 ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト. <https://locomo-joa.jp/>



★医師のスタッフ数

	常勤医師	非常勤	医師合計数
精神科	4名	2名	6名
内科	4名	7名	11名
放射線科	1名	0名	1名
合計	9名	9名	18名
歯科	0名	7名	7名

★リハビリのスタッフ数

	リハビリスタッフ数（非常勤）
理学療法士	6名（4名）
言語聴覚士	2名（0名）
作業療法士	9名（1名）
合計	17名（5名）※基準数13名

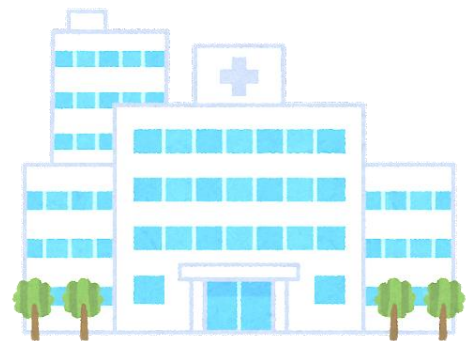
★外来診療担当

認知症疾患医療センターで、もの忘れ外来も実施しております。

	月	火	水	木	金	土
精神科	石井 知行	野見山 敏之	石井 知行	石井 伸弥	河内 英基	岡村 仁
内科	佐々木 雅敏	佐々木 富美子	松尾 行雄	加藤 礼子	番匠谷 孝廣	柘植 雅貴
歯科	広大医師 第2月曜のみ	広大医師	広大医師	広大医師		
認知症疾患 医療センター	石井 伸弥 (初診)	石井 伸弥 (初診)		野見山 敏之	古庵 伊吹	河内 英基

★受診時にお持ちいただきたいもの★

- ・健康保険証と資格確認書、もしくはマイナ保険証
- ・おくすり手帳
- ・紹介状／診療情報提供書（初診時のみ）
- ・マスク（館内ではマスクの着用にご協力をお願いします。）



★地域連携室のご案内

★入院、退院、在宅サービス、施設見学についてのご相談、また、苦情、お困りごと、その他、ご質問等ございましたら、**地域連携室**までお気軽にご相談下さい。スタッフ一同、プライバシー保護を遵守しておりますので、患者様、ご家族様から知り得た情報は了解なしに第三者に開示されることは決してありません。ご安心してご相談ください。

★地域連携室の主な業務：入院相談・退院相談・入院生活や退院後の生活についてのご相談、医療福祉サービスや制度などのご案内・諸手続の援助等

地域連携室（メープルヒル病院本館1階） 0827-57-7451

個人情報保護に関する医療法人社団知仁会の基本方針

知仁会は常日頃より患者様・利用者様の視点に立ち、質の高い医療の実現とよりよいサービスの提供を目標として、診療業務を営んでおります。患者様・利用者様の健康状態に応じて迅速に的確な医療を提供させて頂くためには、患者様・利用者様に関する様々な医療情報が必要です。患者様・利用者様と確かな信頼関係を築き上げ、安心して医療サービスを受けて頂くために、患者様・利用者様の個人情報の安全管理は必須です。知仁会では、下記の基本方針に基づき、医療情報の管理を行い、患者様・利用者様の個人情報保護に厳重な注意を払って参ります。

1. 個人情報保護に関する法律を遵守し、患者様・利用者様の情報を個人情報保護委員会で管理しています。
2. 診療及び病院の運営管理に必要な範囲においてのみ、患者様・利用者様の個人情報を収集しています。
3. 患者様・利用者様の個人情報への不正アクセス、紛失、改竄及び漏洩を防止し、安全対策を実施いたします。
4. 一部、検査等を外部の医療施設等に委託する場合があります。その際に、患者様・利用者様の情報をこれらの施設に知らせる必要のある場合があります。この場合、知仁会では、信頼のおける施設等を選択すると同時に、患者様・利用者様の個人情報が必要以上に扱われないように契約を取り交わします。
5. 患者様・利用者様が継続的に良い医療を受けられるように、診療に関する情報を、病院、診療所などに提供する場合があります。また、ご本人様、ご家族様に事前に承諾をいただいたうえで、学会や研究等で医療の発展の目的として情報を利用する場合があります。
6. 患者様・利用者様の必要に応じて、診療情報を開示しています。しかし、最良の治療の継続に支障をきたすことが考えられる場合は、開示しないことがあります。
7. 知仁会では、患者様・利用者様の取り違えなどの事故を防ぐため、入院患者様・入所者様氏名を病室・療養室前に掲示しております。ご理解、ご協力をお願いいたします。名札の掲示についてご希望がありましたらお申し出ください。
8. 知仁会では、原則として面会制限は行っておりませんが、面会に関してご本人様、ご家族様の希望がありましたら病棟職員にお申し出ください。



医療法人社団 知仁会

〒739-0651 広島県大竹市玖波5丁目2番1号

TEL 0827-57-7451

FAX 0827-57-5312

ホームページアドレス <http://tijinkai.or.jp/>



メープルヒル病院

広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・
玖波地区地域包括支援・合併型センター
地域活動支援センターみらい



介護老人保健施設ゆうゆ

ゆうゆ居宅介護支援事業所
ゆうゆ訪問看護
ゆうゆデイケア
訪問リハビリテーション

<アクセス方法>

■ JRご利用

広島駅から玖波駅35分

玖波駅から

バス・タクシー約5分／徒歩約10分

(玖波駅西口から送迎バスを運行しております。)

送迎バスは玖波駅発9:30、12:35

となっております。)

■ 山陽自動車道ご利用

大竹インターから約5分



<患者様へお願い>

1. ご自身の健康に関する正確な情報をお伝えください。
2. わからないことがありましたら、ご納得いただけるまでご質問ください。

●メープルヒル病院、老人保健施設ゆうゆ、各社会復帰施設の紹介や知仁会から発行する広報誌、毎月の行事一覧、知仁会のサービス案内などを掲載しています。

また、皆様からの質問・相談窓口としてホームページ上にご意見板を用意していますので、知仁会に関する質問や日常生活の様々な悩み・相談、また見学のお問い合わせ等ありましたら、お気軽にお尋ね下さい。

●求人に関する情報もありますので、ご覧下さい。

ホームページアドレス <http://tijinkai.or.jp/>

●本誌に掲載されております写真等につきましては、ご本人あるいはご家族の了承を得て掲載させていただいております。

●知仁会だよりについてのお問い合わせ、ご意見は担当：濱浦までお寄せ下さい。